

大目標	中目標	小目標	日々のタスク		
<p>【大目標】 身近でありながら現代の世相を反映しているような問題について、自分たちで調査した結果を学習目標言語で発信することができる。各種のネットワークを駆使し、自分たちの発信へのフィードバックを得ることができる。</p> <p>【場面・状況】 昨今、交際相手との『出会いの場』としての SNS が話題になることが多い。富山県にある〇〇高ロシア語クラスでは、次のようなことが話題になった……「SNS がなかった時代、みんなどうやって『出会って』いたんだろう？日本と外国では『出会いの場』は同じなのか違うのか、日本でも外国でも、みんなどこで『出会う』のが理想的だと思っているんだろう？」そこで、ロシア語クラスの生徒たちは、これらの疑問を解決するために、日本の社会や自分たちの周りの状況をまず調べ、それをロシア語で紹介する資料を作り、SNS で拡散したり、ロシアの△△市にある姉妹校の生徒に見せて、感想を聞こうということになった。</p>	<p>I. 調べるべき問題に対して最適な調査方法を見つけ、それを実行することができる。</p>	A. 社会調査の資料を自分で読み解き、内容を報告することができる。	図書館などの支援を受けて『出会いの場』に関する社会調査にはどのようなものがあるかを調べる。 見つけた資料を手分けして分析し、おおよその傾向を把握する。		
		【A に対する形成的評価】 クラス内の各グループで分担して調べた資料の内容を報告する。			
		B. 質問紙を用意し、アンケート調査をおこなうことができる。	高校生にアンケート調査「あなたはあなたの両親がどこでどのように出会ったか知っていますか？」 高校生に対する調査「あなたが考える理想の『出会いの場』とは？」		
		C. 質問項目を考え、インタビューをおこなうことができる。	自分の両親にインタビュー調査「あなたたちはどこで出会いましたか？」「自分のこどもに、自分たちの『出会いの場』を語ることをどう思いますか？」 高校生にインタビュー調査「自分の両親の『出会いの場』を尋ねることをどう思うか？」		
		【B, C に対する形成的評価】 インタビューやアンケートの結果をまとめ、「自分の身のまわりの人々の状況」として報告する。			
	【I に対する形成的評価】 資料調査をアンケート・インタビュー調査の結果をまとめ、「日本ではだいたいこんな状況だと思われる」という資料に作成し、次の過程で学ぶ言語表現を選ぶための材料にする。				
	<p>II. 調べた結果を報告する資料を、学習目標言語で作成することができる。</p>	<p>D. 学習目標言語で『出会い』に関連する表現を使うことができる。</p>		【例】 「～で～と出会う」「～で～と知り合う」 【例】 「出会った」「知り合った」 【例】 「～で～と出会いたい」「～で～と知り合いたい」 【例】 「～によれば、～だそうだ」 【例】 「〇〇の結果、～ということがわかった」	
			【D に対する形成的評価】 筆記試験		
			E. 学習目標言語で字幕をつけた動画資料を作ることができる。	理解しやすいように視覚資料などをまじえた、自動再生できるスライドショーを作る。 学習目標言語で字幕をつける。 (学習目標言語でナレーションをつける)	
			【E に対する形成的評価】 字幕（やナレーション）に使うロシア語の原稿を提出させる。教師が修正してフィードバックをおこなう。		
			【II に対する形成的評価】 できあがったスライドショーをクラス内で鑑賞したり、近隣の高校のロシア語クラスに見てもらったりして意見をもらい、必要であれば修正する。		
	<p>III. 自分たちの作った成果物を公開し、その反応を調べることができる。</p>	<p>F. 自分たちの成果物を SNS で拡散することができる。</p>		SNS (FaceBook, Twitter, Instagram, YouTube …) に成果物を掲載し、ロシア語で宣伝し、コメントを求める。	
			【F に対する形成的評価】 得られたコメントの概要をまとめて報告する。		
			G. 人的ネットワークを利用して、成果物に対しフィードバックを得ることができる。	スライドショーをロシアの姉妹校の高校生に見せて感想を寄せてもらう。 ロシアの姉妹校の高校生に、同種の調査を依頼し、結果を、 同じフォーマットで、同じ表現（文型）を使って作った資料 で知らせてもらうよう依頼する。	
			【G に対する形成的評価】 姉妹校から寄せられた感想を整理し報告する。姉妹校から送られた資料を見て気づいたことを報告する。		
【III についての形成的評価 1】 SNS でのコメント、姉妹校から得られたコメントや資料の中のロシア語の語彙や表現を読解する筆記試験をおこなう。					
【III についての形成的評価 2】 SNS でのコメント、姉妹校から得られたコメントや資料を理解し、「ロシアのおおよその状況」に対する報告をおこなう。					
【総括的評価】 日本の状況、自分の身の回りの状況、SNS での反応、ロシアの姉妹校からの反応、姉妹校での調査の結果などを総合して、あちらとこちらで似ている点と異なる点をまとめた報告を書く。					

(このプランは、実際におこなわれた授業の報告をベースにして、そこにいくつ架空アイデアを足し、再構成したものです。参照「ロシアと日本の人気の出会いの場について話し合おう」ボンダレンコ、オクサーナ <https://www.tjf.or.jp/meyasu/support/handai-A/bondarenkooxana/post-31.php>)

日本とロシアの『出会い』